

BH12-4-c

対象商品 BH1000 シリーズ

電球の交換・お手入れ

▲注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

電球の交換について
 電球は、器具表示のランプをご使用ください。指定以外の電球を使用すると、火災の原因となることがあります。

電球の交換方法

1. 電球を切り器具の温度が下がってから行って下さい。
2. グリルや感電の原因となることがあります。
3. 電球を、グローブを外す。
4. 本体のグリル、グローブを取出す。

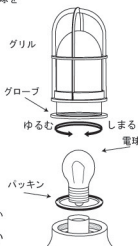
取付が不完全な場合、感電・落下の原因になります。
 均等に締め付けられない場合、また過剰に締めた場合
 ガスが漏れる場合があります。

お手入れについて

- よく安全にご使用いただくために、定期的に清掃、点検してください。(6ヶ月に1回程度)
- グローブ・石けん水にひたした布をよくしぼってふき取り乾いたやわらかい布で拭いてください。
- 本体、グリル、石けん水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いたやわらかい布で拭いてください。

- シンナー、ベンジン等揮発性のものでもふり、殺虫剤をかけないでください。害虫・菌類の原因となります。
- 照明器具の取り替え時期の目安は、通常の使用状態において約8年から10年です。安全に使用するために、5年に1回程度の器具の点検および6ヶ月に1回程度の清掃を行って下さい。

●大雨や台風、湿度の高い日はガラス面に水滴がつく現象(結露)が発生する場合があります。
 器具を点検させたり、時間を置くことで自然に乾燥する性質になっていますが、結露が気になる場合はタオルで拭くなどメンテナンスして下さい。



お客様へ お買上げ有り難うございます。ご使用前にお読みの方へ、新しくお使いください。本冊子は必ず保管してください。尚、説明図は、簡略化した共通図です。

安全に関するご注意

警告

- 器具を改造したり部品交換をしないでください。火災・感電・落下によるけがの原因となります。
- ランプは器具表示の物を使用してください。間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因となります。
- 異常を感じた場合、速やかに電源を切ってください。工事店、販売店にご相談ください。
- 器具や電球(ランプ)を傷や擦れやすいもので覆わないでください。火災、感電の原因となります。

注意

- 本体の取外しは、工事店、販売店に依頼してください。しろうと工事は、危険です。
- 点灯中や消灯直後のランプにさわらないでください。ランプやその周辺が加熱しておりやけどの原因となります。
- 温度の高いものを置かないでください。器具の下にストープ等を置かないでください。火災の原因となります。

仕様

防雨仕様

直接雨の当たる場所でお使いいただけます。
 詳しくは、以下の施工説明書をご覧ください。

定格

使用電圧	使用電球/電球型蛍光灯
AC100V	E26 40W 普通電球/E26 12W 電球型蛍光灯

安全に関するご注意

器具の施工には、電気工事士の資格が必要です。必ず工事店、電器店に依頼してください。
 工事店、電器店様へこの説明書は必ずお客にごお渡しください。

注意

- この器具は、防雨型直付照明器具です。下記の使用環境、条件では使用しないで下さい。
 感電火災落下の原因となります。
- 直射日光の近・近く、室温が約35℃以上の所。
- 浴室など湿度に湿度の多い所や、常に85%以上の湿度に晒される所。
- 振動・衝撃の激しい所や、腐食性ガス・可能性ガスの生じる所。
- 降雨時に水が滴り垂れる所や粉塵の多い所。
- 地面へ傾斜の設置の禁止。詳しくは、取付方向の指示を参照下さい。
- 器具の施工は、施工説明書にしたがい確実に行ってください。施工に不備があると火災、感電、落下の原因となります。
- アース工事は、電気設備基準にしたがって確実に行ってください。
- 取付が不完全な場合は、感電の原因となります。
- 凹凸のある面には、取付しないで下さい。防水性能が損なわれ、火災・感電・漏電の原因となります。
- 取付方向の指示をまもって下さい。指示以外の取付をすと火災・落下してけがのおそれあり。

注意

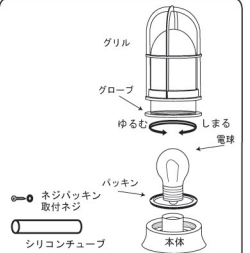
- 器具に表示された電源電圧の±6%以内で使用して下さい。火災・感電の原因となります。
- 温度の異なる物の上に取り付けてください。ガス機器やその排気管の付近に取り付けてください。火災の原因となります。

各部の名前と付属部品

▲注意 施工前に部品をご確認ください。

付属部品

- 本体部分
- 本体(真鍮製) = 1ヶ
- グローブ(ガラス) = 1ヶ
- グローブ(バックキ) (ゴム製) = 1ヶ
- グリル(真鍮製) = 1ヶ
- 電球 = 1ヶ
- ステンレススラップピン4×45=4本
- ネジバックキ 4個
- シリコンチューブ 1本



取付方向の指示

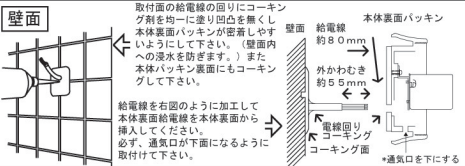
壁面、または傾斜面への取付の場合は、取付方向シールに
 注意し、通気口が下方になるように取付けて下さい。
 水平面への縦置き設置の場合は方向に制限はありません。
 天井取付の場合は軒下など、雨が直接当たらない場所へ
 設置してください。

取付方 壁面取付例

▲注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

取付前の確認

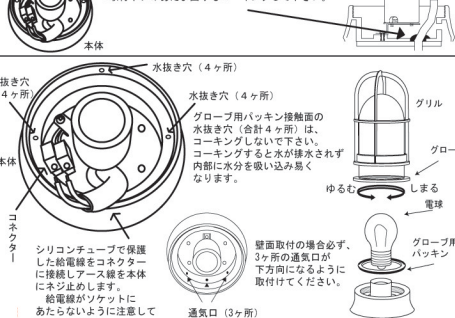
電球の交換など器具の保守・点検の際にかる力に耐えるよう、十分強度のある壁面に取付けて下さい。また取付ネジ用のアンカー等が必要になる場合は、壁面施工業者様にお問い合わせください。
 ▲注意 取付が不十分の場合ネジ部分からの雨水の浸入落下の原因となります。また速度の締め付けはねじの破断の原因となります。電動ドライバーは、使用しないでください。



壁面

取付ネジ

取付位置を決め、バックキを挿入しネジ止めし
 付属のネジは縦面及びサイジング壁面用です。
 その他の壁面(石こうボード、タイル、コンクリート、鉄)については、専用アンカーが必要になる場合もあり詳しくは、
 壁面施工業者様にお問い合わせください。
 *本体内部から電線回りをコーキングして下さい。
 *取付ネジのあたりまわりもコーキングして下さい。



施工のポイント

- コーキングするのは、4ヶ所 壁面、本体底部バックキ、ネジ回り。
- 付属の取付ビスを使う。コーキングをする、鉄ビス使用禁止(さび水浸入) 皿ビス使用禁止(バックキ不具合の原因)。
- グローブ用バックキの水抜き穴(4ヶ所)コーキング禁止。